

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	現状の勤務状態では労働時間内で退勤できていない。向上委員会を立ち上げ管理者、ホーム長、ケアマネ、各フロアリーダーが集まり勤務時間、業務内容改善について今後話し合いを増やす。	月に1度は向上委員会を行ない、話し合いの時間を設け、労働時間内で退勤できるようにし、職場環境の整備をする。(ストレス等ないような明るい職場作り)	職場一人ひとりの意見を取り入れ向上委員会で協議し、代表者と意見交換した上で環境整備に努める。またフロアミーティング、全体ミーティング等で現状の問題点を話し合う。	3～6ヶ月
2	49	必ずしも全入居者様が外出できていないのが現状で、今は入居者様がドライブ、外食など希望があっても叶えられていない状態です。	職員が多く出勤している日(リーダー、ケアマネがいる日)に外出できるように日時、場所の計画を立てる。また夏の暖かい日に普段外出できない所へ行けるよう配慮する。	月のシフトを確認し、職員が多く出勤している日に入居者様外出出来る事を目標にし、また入居者様の行きたい所へ行けるよう車も手配したい。	1～6ヶ月
3	6	車椅子で過ごされる方が帰宅願望あり、ホームから出て行かれたり他の階へエレベーターで上がる、スタッフルームに入り電話を掛けたりしてしまうので施錠をしまったりしているのが現状です。	ホームは居心地が良い所と思って頂けるよう働きかける。また今後施錠をしない取り組み方を考えていきたい。	職員が入居者様の話を傾聴する。また家族の協力を得て電話以外にホームへ来てもらったり、手紙等を出してくれるようお願いし、なるべく施錠しない取り組みを目標とする。	1～2ヶ月
4	13	事業所間の教育委員会による勉強会は実地しているが、外部研修は一部の職員(管理者、フロアリーダー)のみが出席し、今年は出席回数も少なかった。	管理者、フロアリーダーのみが今まで研修に参加していたので今後同じ職員が参加しないようにし、研修後は全職員に研修内容が報告できるように徹底、サービスの質の向上をしたい	積極的に研修に参加し、一職員も研修に参加する。管理者はホーム長、リーダーと職員一人一人の現状を把握し、指導を強化する。	1～3ヶ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。